



たんまつは、^{がっこう}学校だけでなく、^{いえ も かえ}家に持ち帰って使うこともできます。
^{いえ しゅくだい}家で宿題をしたり、^{とも}友だちといっしょにか^{だい}題のつづきをしたりと、^{いえ}家でたんまつを使うことで、^{さまざま}様々な^{がくしゅう おこな}学習を行うことができます。
ここでは、たんまつを^{いえ つか}家で使うときに^し知っておくべきことや^き気をつけるべきことについて^{まな}学びます。

さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、たんまつを^{いえ つか}家で使う^{とき}時には、^{ひと はな あ}おうちの人と話し合っ^きてルールを決め、ルールを^{まも}守^{つか}って使うことができていると思う
- わたしは、たんまつを^{いえ つか}家で使う^{とき}時には、^{けいかく た}計画を立てて^{つか}使うことができている^{おも}と思う
- わたしは、たんまつを^{いえ つか}家で使う^{とき}時には、「^{がくしゅう もく}学習の目^{つか}てき」で使うことができている^{おも}と思う
- わたしは、たんまつを^{いえ つか}家で使う^{とき}時には、^おトラブルが起きないように^{つか}使うことができている^{おも}と思う



かてい 家庭でのルールをつくろう

おうちの人と話し合っひと はな あて、家いえにたんまつも かえを持ち帰ったときの「家庭かていのルール」と「くふうかんが」を考えましょう。

かてい 家庭のルール

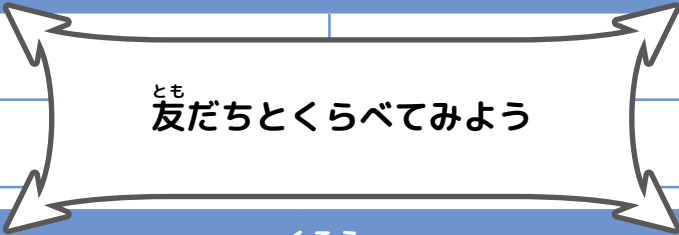
①たんまつ <small>つか</small> を使っ <small>じかん</small> てもよい時間は、	じ時 ぶん分 ~ じ時 ぶん分
②たんまつ <small>つか</small> を使っ <small>ばしょ</small> てもよい場所は、	

ひと かんが おうちの人と考えたルール

①	③
②	④

くふう

①たんまつをじゅう <small>でん</small> 電しわすれないためのくふう	
②たんまつを <small>いえ</small> 家におきわすれないためのくふう	

かてい 家庭のルール	
① たんまつを使ってもよい時間は、	時 分 ~ 時 分
② たんまつを使ってもよい場所は、	
おうちの人と考えたルール	
①	 <p>とも 友だちとくらべてみよう</p>
②	
くふう	
① たんまつをじゅう電しわすれないためのくふう	
② たんまつを家におきわすれないためのくふう	

★ スキルのポイント

たんまつを家で使う時は、使ってもよい時間や場所について、おうちの人と話し合っ**て**決めるようにしましょう。

また、少なくとも、ねる1時間前にはたんまつを使わないようにしましょう。

そして、部屋や画めんの明るさ、目からたんまつまでのきより、30分に1回はたんまつから目をはなすなど、目を守る行動をするようにしましょう。

あらかじめ「どんなことをやるか」、「どのくらいの時間^{じかん}でやるのか」を^{かんが}えることを「計画^{けいかく}」と言^いいます。
今日^{きょう}、家^{いえ}に帰^{かえ}ってからやることを^{けいかく}計画^{けいかく}してみましよう。

午後4時	午後5時	午後6時	午後7時	午後8時	午後9時	午後10時

1
べんきょう しゅくだい
勉強・宿題

2
なら こと
習い事

3
きゅうけい・あそび
きゅうけい・遊び
(ゲームなど)

4
て
お手つだい

5
ごはん

6
お風呂

7
あした
明日のじゅんぴ

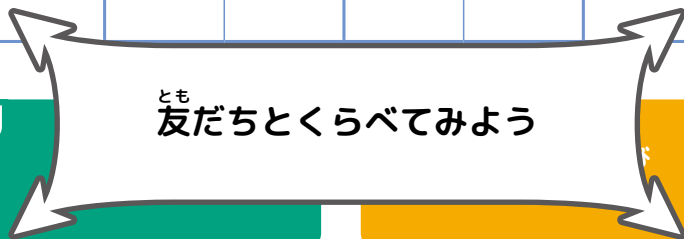
8
すいみん

れい

午後4時	午後5時	午後6時	午後7時	午後8時	午後9時	午後10時
べんきょう 勉強	あそび	ごはん	て お手 つだい	お風呂	あした 明日の じゅんぴ	すいみん

午後4時 午後5時 午後6時 午後7時 午後8時 午後9時 午後10時

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

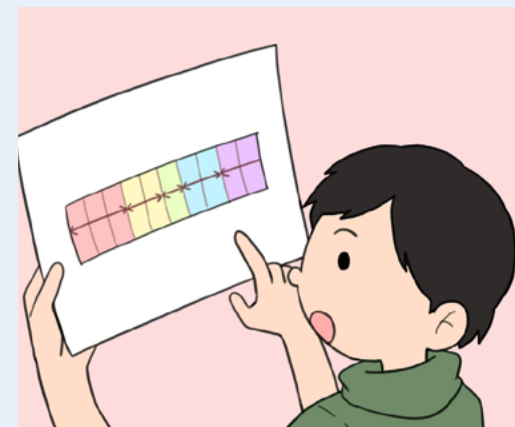


- 1 べんきょう しゅくだい
勉強・宿題
- 2 とも
友だちとくらべてみよう
- 4 て
お手つだい
- 5 ごはん
ごはん
- 6 おふろ
おふろ
- 7 あした
明日のじゅんぴ
- 8 すいみん
すいみん

★ スキルのポイント

勉強するとき、遊びに行くときなどどんな時でも、「計画」を立てておくと、スムーズに実行できます。

また、実行した後に、計画通りにいったのかどうかをふりかえることも大切です。どうへんこうすれば、次は計画通りにいくのかを考えてみましょう。





「学習の目てき」と言えるのかな

つぎ
次の3つの行動は、「学習の目てき」での使い方と言えるのでしょうか？

「○ 学習の目てきと言える」と「× 学習の目てきと云えない」にわけてみましょう。

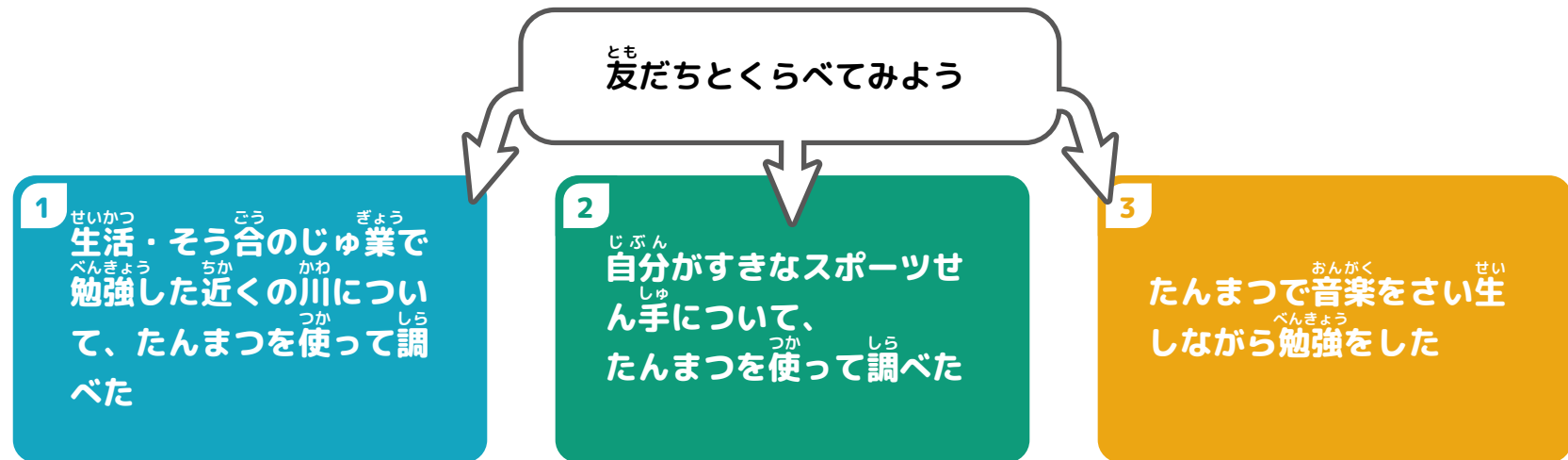
1
せいかつ
生活・そう合のじゅ業で
べんきょう
勉強したちか
近くのかわ
川につい
て、たんまつを使つてしら
調べた

2
じぶん
自分がすきなスポーツせ
んしゅ
ん手について、
つか
たんまつを使つてしら
調べた

3
たんまつで
音楽をさいせい
しながらべんきょう
勉強をした

○ 学習の目てきと言える **A**

× 学習の目てきと云えない **B**



★ スキルのポイント

たんまつは、がくしゅう もく の目てきでつかうためにがっこう からかしだ 出されているものです。

いえ 家でも、がっこう の学校のルールをおもいだしながら、「これはがくしゅう もく の目てきと言えるのかな」とかんが えてつかうようにしましょう。

もし、「これはがくしゅう もく の目てきと言えるのかな？ どうなのかな？」とまよったときは、おうちのひと 人やせんせい 先生にそうだんし てみましょう。



じぶんの 自分もやってしまいそうなトラブルは

つぎ
次の3つのことを自分もやってしまいそうだなと思うじゅんにならべてみましょう。

1

ジュースを飲んでいて、
たんまつに
こぼしてしまう

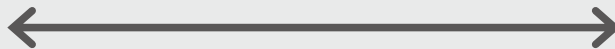
2

持ち帰るときに、
たんまつを
ぶつけてしまう

3

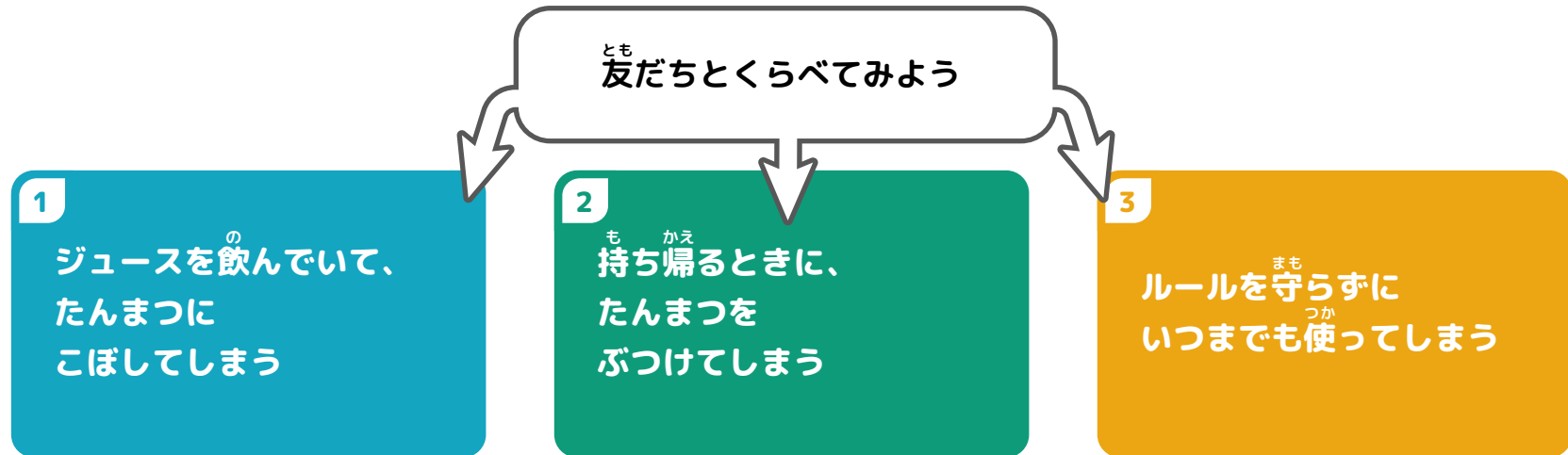
ルールを守らずに
いつまでも使ってしまう

やってしまいそう



やらないだろう





★ スキルのポイント

いえ
家でたんまつを使う場合には、持ち帰るときはもちろん、使うときにも気をつけなければ
ならないことがあります。

たんまつのしまい方やたんまつを使う場所、たんまつを使う時間などをもう一度見直し
てみましょう。





まとめ

じょうず つか 上手に使うために

「家で使う」ためには、家庭でルールを決めておくことが大切となります。たんまつを学習の目てきとして使うために、どんなルールがあればよいか、家庭で話し合ってみましょう。また、ルールを決めるだけでなく、「どんな時にそのルールをやぶってしまうのかな」「どんなくふうをすれば、そのルールを守れるのかな」と考えてみるとよいでしょう。

チェックしてみよう

- わたしは、たんまつを家で使う時には、おうちの人と話し合っ^{はな あ}てルールを決め、ルールを守^{まも}って使うことができる
- わたしは、たんまつを家で使うときには、計^{けいかく}画^たを立てて使うことができる
- わたしは、たんまつを家で使う時には、「学習の目てき」で使うことができる
- わたしは、たんまつを家で使う時には、トラブルを起^おこさないように使うことができる